

# 外科専門研修プログラム

## 外科医としてのキャリアパスを支援します

外科医としての道をこれから歩み始めようとするみなさんはダイヤモンドの原石に例えることができます。外科の修練を開始し、多くの方はさらに消化器外科や内分泌外科、あるいは心臓血管外科や呼吸器外科といったサブスペシャリティを目指すことにより、次第に光り輝くダイヤモンドへと成長していかれることでしょう。

そのためには幅広い分野における豊富な症例の経験が必要です。当院では年間2000件を超える手術を行っており、その分野も消化管や肝胆膵だけでなく、乳腺・甲状腺・副腎あるいは心血管・肺などの幅広い症例を扱っています。また腹腔鏡手術を積極的に取り入れ、ロボット支援の胃切除術や直腸切除術も行っています。

このように充実した体制のもとで、今後みなさんがどのようにキャリアアップしていくとしても身につけておくべき外科医としての基本となる部分を後期研修で指導していきたいと考えています。



外科主任部長 大河内 治

## 本プログラム概要

公立陶生病院外科専門研修プログラムは、地域の中核病院としての公立陶生病院を主体とし、隣接する医療圏で以前より人的交流が盛んな小牧市民病院と県立多治見病院、都市型病院として名古屋記念病院、地域医療拠点として渥美病院、また膵臓外科手術の見学に全国から多くの外科医が訪れる名古屋セントラル病院を含みます。さらに支援を受ける大学病院として名古屋大学医学部附属病院を含んでいます。

専門研修では基幹施設あるいは連携施設において、一般外科/麻酔/救急/消化器外科/心臓・血管外科/呼吸器外科/乳腺・内分泌外科のいずれかに所属しローテートしつつ症例を経験していきます。専門研修3年目では、経験症例数の充足度や習熟度、あるいは専攻医のサブスペシャリティ領域への意向に応じた調整を行っていきます。専門研修3年間のうち6ヶ月は連携施設での研修となります。ローテートの期間や内容については専攻医の希望に応じて変更が可能です。

公立陶生病院は地域がん診療連携拠点病院に指定され、がん診療に力を入れています。がん診療部が中心となって内科・病理部・放射線科などとの横断的なカンサーサポートを開催しています。また化学療法センターや緩和ケアセンターを併設し質の高いがん診療体制を整えており、各領域のがん診療に関して専門的な研修を行うことができます。

## 本プログラム施設群における2019年実績

	施設群全体(例)	基幹施設(例)
消化器および腹部内臓	5319	1368
乳腺	902	175
呼吸器	820	123
心臓・大血管	503	63
末梢血管	504	35
頭頸部・体表・内分泌外科	460	116

## 連携病院

岐阜県立多治見病院・小牧市民病院・名古屋記念病院・名古屋セントラル病院・渥美病院・名古屋大学医学部附属病院

## プログラムスケジュールの一例

1 年次	2 年次	3 年次前半	3 年次後半～ 4 年次以降
基幹施設		連携施設	基幹施設あるいは連携施設
外科専攻医研修			
		サブスペシャリティ領域などの専門医研修	

## 手術室の様子



## 専攻医からのメッセージ

私は陶生病院で2年間の研修医生活を終え、引き続き当院で外科後期研修医として働いています。2018年度から新専門医制度が導入され、その第一期生としての研修がスタートしたとも言えます。

陶生病院は基幹病院であり当院を基幹とした外科プログラムに登録し3年間の修練に臨みます。プログラム内の連携病院は、名古屋記念病院、名古屋セントラル病院、渥美病院、小牧市民病院、県立多治見病院、名古屋大学病院があり、病院間で連携しながら外科医として修練を積むこととなります。

当院外科の魅力としては、地域中核病院として豊富な症例に恵まれていること、若手～指導医まで外科医が多く在籍していること、da Vinciによるロボット支援下胃切除・直腸切除など最新医療も積極的に取り入れていること等々多数あります。また病院としても総合病院であるために麻酔科、心臓血管外科、呼吸器外科の症例も経験できる環境があることも魅力のひとつです。

新専門医制度の影響もあるのか昨今全国的に外科医の減少が叫ばれていますが、そんなことなど吹く風で陶生病院には多くの若手と熱意ある指導医で今日も活気に満ちています。あなたも外科医として私達と一緒に楽しく働きませんか？